

# 平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月7日

上場取引所 JQ

上場会社名 オンキヨー株式会社

コード番号 6729 URL <http://www.jp.onkyo.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大舘 直人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営管理本部長 (氏名) 岡谷 茂美

TEL 03-3242-0100

四半期報告書提出予定日 平成20年11月12日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	42,041	—	188	—	△183	—	△291	—
20年3月期第2四半期	22,229	11.8	250	△28.3	150	△15.7	△149	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	△7.08	—
20年3月期第2四半期	△6.97	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	円 銭
21年3月期第2四半期	64,111	—	12,852	—	19.7	277.32	—	277.32
20年3月期	69,610	—	14,817	—	16.8	304.88	—	304.88

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 12,599百万円 20年3月期 11,711百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	35.4	1,200	△30.7	500	△53.9	150	△68.6	3.65

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 — 社(社名) ) 除外 — 社(社名) )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 47,829,665株 20年3月期 40,424,600株
- ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 2,397,240株 20年3月期 2,010,400株
- ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 41,137,291株 20年3月期第2四半期 23,666,600株

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日まで、以下「当累計期間」）における世界経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融不安が、欧米各国のみならず世界的な規模での信用収縮・市場の混乱へと連鎖し、急激な景気減速、消費減退が顕著となり、この状況は当面継続するものと見込まれます。

このような環境のもと、当累計期間におきまして、完全子会社化した株式会社ソーテックをオンキヨー株式会社へ吸収合併し、経営のより一層の効率化を図り日本国内市場でのAVC事業を一層強化する体制を整えました。

当累計期間における当社グループの売上高は、テクノエイトグループおよびSOTECブランドPC事業の寄与に加え、昨年度に引続き海外業界誌で高い評価を勝ち取っているAVレシーバーシリーズ新モデルの市場投入が順調に推移した結果、前年同期比198億11百万円増収の420億41百万円となりました。営業利益は、原材料価格の高止まりや中国での労働コストの上昇はあったものの、前年同期比61百万円減益の1億88百万円となりました。一方、経常損益は、急速な円高ドル安・ユーロ安の進行にともなう為替差損の計上に伴い、1億83百万円の経常損失となりました。また、投資有価証券評価損2億12百万円などの計上により、税金等調整前四半期純損益は3億95百万円の損失となり、四半期純損益は2億91百万円の損失となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

## ① AVC事業

海外市場の当累計期間売上高は、前年度に主要市場で高い評価を受けたニューAVレシーバーシリーズをさらに機能アップして市場投入した新製品が高く評価されたことにより、前年同期比36億45百万円増収の140億80百万円となりました。一方、国内市場では9月に発売を開始したミニシステムなどの新製品投入効果はあったもののシステム商品の市場縮小傾向が続き、AV機器の販売は前年度並みにとどまりましたが、SOTECブランドPC事業の寄与により、当累計期間売上高は前年同期比53億70百万円増収の113億3百万円となりました。以上により、AVC事業の売上高は、前年同期比90億16百万円増収の253億83百万円となりました。一方、営業利益は、原材料価格の高止まりや9月発売予定のPCが一部10月以降にずれ込んだ事などにより3億33百万円となりました。

## ② OEM事業

OEM事業の当累計期間売上高は、テクノエイトグループの売上高97億32百万円が大きく寄与し、前年同期比107億39百万円増収の156億32百万円となりました。スピーカー関連製品の売上高は、ゲーム機器、フラットテレビ向けスピーカーなどの受注が増加したことにより、前年同期比10億6百万円増収の59億円となりました。一方、営業損益は、テクノエイトグループの利益貢献があったものの、原材料価格の高騰によりスピーカー関連製品の採算性が回復せず1億56百万円の営業損失となりました。

## ③ 不動産賃貸事業

不動産賃貸事業における当累計期間売上高は2億61百万円、営業利益は1億72百万円となりました。

## ④ その他事業

その他事業の当累計期間売上高は、前年同期を57百万円上回る7億63百万円となりました。営業損失は前年同期並みの63百万円となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

## ① 日本

日本国内におけるAVC事業は、AV機器は新製品投入効果などにより堅調に推移しましたが、PCの秋冬モデルの発売が部品の調達遅延等により一部10月にずれ込んだ事により、当初見込みを下回る売上高となりました。OEM事業において、テクノエイトの売上高が大きく寄与した結果、日本における当累計期間売上高は266億55百万円となりました。一方、損益は7億82百万円の営業利益となりました。

## ② 北米

北米のAVC事業は、AVレシーバーの新製品導入が順調に推移し好調を維持する一方、OEM事業の車載用スピー

カーは減収となりました。その結果、北米における当累計期間売上高は前年同期比7億73百万円増収の79億65百万円にとどまりました。一方、損益は物流コストの上昇などにより27百万円の営業損失となりました。

### ③ 欧州

欧州では、セールスネットワークの整備により、販売チャネルが順調に拡大しており、堅調に売上を伸ばし、当累計期間売上高は前年同期比22億43百万円増収の45億27百万円となりました。一方、損益につきましては、一部旧製品在庫の評価損を計上したため69百万円の営業損失となりました。

### ④ アジア

アジア地域の売上高は、ゲーム機器向けマイクロスピーカーやフラットテレビ向けスピーカーの受注の増加とテクノエイトフィリピンの販売寄与により、当累計期間売上高は前年同期比9億13百万円増収の28億92百万円となりました。一方、損益は、原材料価格の高止まりや労務費・外注加工費の増加により、1億44百万円の営業損失となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期末の総資産は、現金及び預金の減少および売上債権の減少により前期末比54億99百万円減少の641億11百万円となりました。有利子負債は前期末比17億67百万円増加の274億42百万円となりました。純資産は、株式会社ソーテックの吸収合併に伴う少数株主持分の減少などにより前期末比19億65百万円減少の128億52百万円となりました。また、自己資本比率は19.7%となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成20年10月31日に開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、金融危機にともなう世界経済の減速や急激な円高による経済環境変化により年末のクリスマス商戦で当初見込んだ売上高が減少することが予想される事、OEM事業の主要な取引先である自動車メーカーの減産により、当社グループの受注が減少しており、この傾向が年度末まで継続する見込みである事などを考慮し、通期の売上高は800億円程度になると予想しています。

また、営業利益、経常利益および当期純利益につきましても、売上高の減少と円高による為替差損の影響にともない、それぞれ12億円、5億円および1億50百万円程度になる見込みです。

## 4. その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,718,351	13,683,456
受取手形及び売掛金	12,687,531	15,114,485
有価証券	7,479	61,414
商品及び製品	6,095,158	4,876,234
仕掛品	703,538	723,482
原材料及び貯蔵品	3,523,182	3,280,052
その他	2,552,798	3,240,242
貸倒引当金	△65,558	△606,724
流動資産合計	35,222,483	40,372,642
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,888,540	7,265,346
その他（純額）	19,778,574	20,135,257
有形固定資産合計	26,667,114	27,400,603
無形固定資産	355,156	398,989
投資その他の資産		
その他	1,879,345	1,518,097
貸倒引当金	△13,055	△79,916
投資その他の資産合計	1,866,289	1,438,181
固定資産合計	28,888,560	29,237,774
資産合計	64,111,043	69,610,417

（単位：千円）

	当第2四半期連結会計期間末 （平成20年9月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成20年3月31日）
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,659,373	14,712,031
短期借入金	11,071,760	10,833,420
未払法人税等	363,630	499,593
製品保証引当金	681,936	764,621
その他	5,379,705	6,002,626
流動負債合計	27,156,405	32,812,292
固定負債		
社債	1,900,000	350,000
新株予約権付社債	1,080,000	1,080,000
長期借入金	11,171,000	11,591,700
長期預り保証金	3,220,000	3,220,000
再評価に係る繰延税金負債	3,082,468	3,082,468
退職給付引当金	958,851	1,040,216
リサイクル費用引当金	407,385	359,038
関係会社整理損失引当金	—	145,689
負ののれん	1,889,734	685,885
その他	393,099	425,951
固定負債合計	24,102,540	21,980,949
負債合計	51,258,946	54,793,241
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,866,531	1,866,531
資本剰余金	5,807,172	4,237,298
利益剰余金	1,253,170	1,419,845
自己株式	△478,065	△396,092
株主資本合計	8,448,809	7,127,583
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,425	△97,478
土地再評価差額金	4,307,283	4,307,283
為替換算調整勘定	△150,316	374,417
評価・換算差額等合計	4,150,541	4,584,222
少数株主持分	252,746	3,105,369
純資産合計	12,852,096	14,817,175
負債純資産合計	64,111,043	69,610,417

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	42,041,307
売上原価	32,834,083
売上総利益	9,207,223
販売費及び一般管理費	9,018,538
営業利益	188,685
営業外収益	
受取利息	42,080
受取配当金	2,267
負ののれん償却額	150,485
その他	78,624
営業外収益合計	273,457
営業外費用	
支払利息	241,224
為替差損	276,584
その他	127,774
営業外費用合計	645,583
経常損失(△)	△183,441
特別利益	
前期損益修正益	62,000
固定資産売却益	90,563
投資有価証券売却益	22,712
関係会社整理損失引当金戻入額	60,000
その他	5,595
特別利益合計	240,871
特別損失	
固定資産除売却損	51,217
投資有価証券評価損	212,686
その他	189,455
特別損失合計	453,359
税金等調整前四半期純損失(△)	△395,930
法人税、住民税及び事業税	23,457
法人税等調整額	△118,636
法人税等合計	△95,179
少数株主損失(△)	△9,513
四半期純損失(△)	△291,237

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

当第2四半期連結累計期間 （自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純損失（△）	△395,930
減価償却費	1,452,077
負ののれん償却額	△150,485
投資有価証券評価損益（△は益）	212,686
投資有価証券売却損益（△は益）	△22,712
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△539,302
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△33,742
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△70,113
受取利息及び受取配当金	△44,347
支払利息	241,224
為替差損益（△は益）	209,581
固定資産売却損益（△は益）	△87,482
固定資産除却損	48,137
持分法による投資損益（△は益）	5,849
売上債権の増減額（△は増加）	1,686,210
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,941,627
仕入債務の増減額（△は減少）	△4,001,092
未払金及び未払費用の増減額（△は減少）	△790,302
その他	△277,280
小計	△4,498,651
利息及び配当金の受取額	44,394
利息の支払額	△249,262
法人税等の支払額	△164,992
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△4,868,512</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△1,588,462
有形固定資産の売却による収入	664,603
投資有価証券の売却による収入	23,362
定期預金の払戻による収入	1,510,000
その他	20,442
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>629,946</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額（△は減少）	△750,000
長期借入れによる収入	3,000,000
長期借入金の返済による支出	△2,432,360
社債の発行による収入	1,965,553
社債の償還による支出	△50,000
配当金の支払額	△192,071
自己株式の取得による支出	△92
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,541,030</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	242,432
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△2,455,104
現金及び現金同等物の期首残高	12,173,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,718,351

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	AVC事業 (千円)	OEM事業 (千円)	不動産賃貸事 業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	25,383,873	15,632,292	261,664	763,476	42,041,307	—	42,041,307
(2) セグメント間の内 部売上高又は振 替高	210,410	758,574	—	51,490	1,020,476	(1,020,476)	—
計	25,594,283	16,390,867	261,664	814,966	43,061,783	(1,020,476)	42,041,307
営業費用	25,260,481	16,547,813	89,277	878,110	42,775,682	(923,060)	41,852,622
営業利益又は 営業損失（△）	333,802	△156,945	172,387	△63,143	286,101	(97,416)	188,685

（注1） 事業区分の方法

当社グループの事業区分は、製品の種類および市場の類似性を考慮して行っております。

（注2） 各事業区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
AVC事業	デジタルホームオーディオ・ビデオ関連製品、PCおよびPCペリフェラル製品、オーディオコンポーネント・デバイス製品
OEM事業	車載用スピーカー、家電用スピーカー、スピーカー部品、アンプ等オーディオ製品、自動車部品
不動産賃貸事業	不動産賃貸サービス
その他事業	家庭用電気製品等

〔所在地別セグメント情報〕

当連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	日本 (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	26,655,142	7,965,849	4,527,349	2,892,965	42,041,307	—	42,041,307
(2) セグメント間の内 部売上高又は振 替高	13,777,283	—	27,424	11,153,512	24,958,220	(24,958,220)	—
計	40,432,426	7,965,849	4,554,773	14,046,478	66,999,527	(24,958,220)	42,041,307
営業費用	39,649,871	7,993,075	4,624,000	14,191,124	66,458,071	(24,605,449)	41,852,622
営業利益又は 営業損失（△）	782,554	△27,225	△69,227	△144,646	541,456	(352,770)	188,685



〔海外売上高〕

当連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	8,095,656	5,090,503	4,072,246	479,821	17,738,228
II 連結売上高（千円）	—	—	—	—	42,041,307
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	19.3	12.1	9.7	1.1	42.2

（注1） 国または地域の区分は地理的近接度によっております。

（注2） 各区分に属する主な国または地域

- (1)北米 …… アメリカ、カナダ
- (2)欧州 …… ドイツ、フランス、イタリア
- (3)アジア …… マレーシア、シンガポール、中国、韓国、インド
- (4)その他の地域 …… オセアニア、中南米

（注3） 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高（ただし、連結会社間の内部売上高は除く）であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成20年7月22日付で、当社連結子会社でありました株式会社ソーテックと株式交換を行うことによって、同社を完全子会社化致しました。また、平成20年9月1日をもって当社を存続会社、同社を消滅会社とする合併を実施致しました。この結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本準備金が1,569百万円増加し、5,807百万円となっております。なお、資本金の額に変動はございません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高		22,229,656 100.0
II 売上原価		15,475,864 69.6
売上総利益		6,753,792 30.4
III 販売費及び一般管理費		6,503,622 29.3
営業利益		250,169 1.1
IV 営業外収益		
1. 受取利息及び受取配当金	43,912	
2. 受取賃貸料	54,881	
3. その他	57,048	155,842 0.7
V 営業外費用		
1. 支払利息	127,669	
2. 為替差損	21,431	
3. その他	106,185	255,288 1.1
経常利益		150,724 0.7
VI 特別利益		
1. 固定資産売却益	94,421	
2. 貸倒引当金戻入益	812	
3. その他	451	95,684 0.4
VII 特別損失		
1. 固定資産除売却損	350	
2. その他	3,500	3,850 0.0
税金等調整前中間純利益		242,558 1.1
法人税、住民税及び事業税	545,107	
法人税等調整額	△147,663	397,443 1.8
少数株主利益		△5,135 △0.0
中間純損失		149,749 △0.7

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前中間純利益	242,558
減価償却費	541,553
貸倒引当金の増減額	△96,897
製品保証引当金の増減額	16,561
退職給付引当金の増減額	△10,501
受取利息及び受取配当金	△43,912
支払利息	127,669
為替差損益	21,431
固定資産売却損益	△94,070
持分法による投資損失	23,285
売上債権の増減額	2,082,753
たな卸資産の増減額	△963,086
仕入債務の増減額	△1,963,853
未払金及び未払費用の増減額	△510,075
その他の増減額	△162,001
小計	△788,584
利息及び配当金の受取額	43,405
利息の支払額	△127,041
法人税等の支払額(純額)	△251,585
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,123,805
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△575,345
有形固定資産の売却による収入	261,031
無形固定資産の取得による支出	△12,528
投資有価証券の取得による支出	△9,500
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出(純額)	△539,819
貸付金の回収による収入	18,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△858,161

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額（千円）
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額	2,200,000
長期借入れによる収入	3,400,000
長期借入金の返済による支出	△2,640,450
新株予約権付社債の発行による収入	1,078,711
株式の発行による収入	767,330
配当金の支払額	△103,656
少数株主からの払込による収入	30,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,731,935
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	239,767
V 現金及び現金同等物の増加額	2,989,736
VI 現金及び現金同等物の期首残高	6,277,855
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	9,267,591

（3）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	AVC事業 (千円)	OEM事業 (千円)	不動産賃貸事 業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	16,367,354	4,893,168	262,789	706,344	22,229,656	—	22,229,656
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	170,374	52,789	—	24,714	247,877	(247,877)	—
計	16,537,728	4,945,957	262,789	731,058	22,477,534	(247,877)	22,229,656
営業費用	15,896,931	5,189,270	91,839	806,919	21,984,960	(5,474)	21,979,486
営業利益又は 営業損失(△)	640,797	△243,313	170,950	△75,861	492,573	(242,404)	250,169

（注1） 事業区分の方法

当社グループの事業区分は、製品の種類および市場の類似性を考慮して行っております。

（注2） 各事業区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
AVC事業	デジタルホームオーディオ・ビデオ関連製品、PCおよびPCペリフェラル製品、オーディオコンポーネント・デバイス製品
OEM事業	車載用スピーカー、家電用スピーカー、スピーカー部品、アンプ等オーディオ製品
不動産賃貸事業	不動産賃貸サービス
その他事業	家庭用電気製品等

〔所在地別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	日本 (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	10,774,139	7,191,868	2,284,185	1,979,464	22,229,656	—	22,229,656
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	11,901,114	—	25,598	8,235,056	20,161,768	(20,161,768)	—
計	22,675,253	7,191,868	2,309,782	10,214,521	42,391,425	(20,161,768)	22,229,656
営業費用	22,084,585	6,884,557	2,460,413	10,469,296	41,898,851	(19,919,365)	21,979,486
営業利益又は 営業損失(△)	590,668	307,310	△150,631	△254,775	492,573	(242,404)	250,169

（注1） 国または地域の区分は地理的近接度によっております。

（注2） 本邦以外の区分に属する主な国または地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) 北米 …… アメリカ
- (2) 欧州 …… ドイツ
- (3) アジア …… マレーシア、中国

（注3） 「消去又は全社」に含めた配賦不能営業費用は当社の総務部等、管理部門にかかる費用であり、金額は242,404千円であります。

〔海外売上高〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	7,516,711	2,921,969	2,606,025	308,055	13,352,761
II 連結売上高（千円）	—	—	—	—	22,229,656
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	33.8	13.2	11.7	1.4	60.1

（注1） 国または地域の区分は地理的近接度によっております。

（注2） 各区分に属する主な国または地域

- (1)北米 …… アメリカ、カナダ
- (2)欧州 …… ドイツ、フランス、イタリア
- (3)アジア …… マレーシア、シンガポール、中国、韓国、インド
- (4)その他の地域 …… オセアニア、中南米

（注3） 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高（ただし、連結会社間の内部売上高は除く）であります。